

ネットゲーム と テーブルゲーム

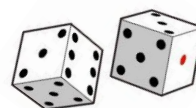
なぜネットゲームに没頭するのでしょうか

レベル上げが楽しい、アイテムを集めるのが楽しい、仲間との交流が楽しいなど、その理由はさまざまですが、ネットゲームは普段の勉強や運動と比べて以下の点が大きく異なります。

- ・魅力的なゴールが提示され、目的達成までに必要な行動・手順が明確。
- ・行動に対する内的報酬(楽しさ、満足感等)が短時間で頻繁に得られる。



勉強や運動等は、課題に対しての解決方法を自分で発見する必要があったり、目的達成のために修練が必要となるものがほとんどです。しかし、そういった活動はネットゲームに比べて内的報酬を受ける頻度は少なく、その間隔も長くなるため、ネットゲームで頻繁な内的報酬を得ることに慣れた子どもは継続する意欲が続かなくなることがあります。



テーブルゲームを用いた活動の利点

1. 目的が明確、短い周期の内的報酬(楽しさ、満足感等)を得られる

テーブルゲームはネットゲームと同じように、目的達成までに必要な行動が明確です。またネットゲームほどではないにせよ、短い周期で内的報酬を得られるため、子どもたちの興味を引きやすいものです。

2. いつも同じスタートラインで参加できる

ネットゲームの多くは「ゲーム内資産蓄積型」です。プレイ中に得た能力やポイント等が保存され、次に遊ぶ時まで持ち越される仕組みになっています。長期間プレイをしたり、課金してお金を使ったりしたプレイヤーの方がゲームが有利になるため、より多くの時間、お金を使ってしまう傾向にあります。

ところが、テーブルゲームの多くは皆同じ条件ではじまります。そのため、初めての人もすぐに参加できますし、勝負の結果に関わらず次の回は同じ条件でゲームを始めることができます。

3. 積極的な対面コミュニケーションの場をもてる

テーブルゲームは必ず目の前に一緒に活動する人が存在します。他の参加者の思考を読み、コミュニケーションを取りながらプレイする中で、相手の気持を考えたり、自分の意思を行動で示したりする積極的な対面コミュニケーションの場が形成されます。

